

ANNUAL REPORT 2017



年次報告書【2017年版】
特定非営利活動法人 ひろしまピンクリボンプロジェクト



コンテンツ

- I. 沿革
- II. 理事長からのメッセージ
- III. 事業目的
- IV. 役員体制
- V. 2017年度事業報告
- VI. 2017年度決算報告
- VII. ご支援いただきましたみなさま



I. 沿革

- 2011年 7月 2日 第1回 まちなかりボンサロン
 - まちなかりボンサロン運営委員会主催で、湯崎知事をゲストに迎えて開催。
- 2012年 1月 『ひろしまウィッグマップ』発行（2014年 7月改訂版発行）
- 2014年 4月 『おしゃれに過ごしたい～乳房再建術や術後の下着、補正用品に関する情報誌』発行
- 2016年10月 『ひろしま乳がん副作用ガイドブック』発行
- 2016年12月26日 法人設立
 - まちなかりボンサロン運営委員会の活動を引き継ぎ、特定非営利活動法人 ひろしまピンクリボンプロジェクトを設立。
- 2017年 6月 2日 第1期 通常総会開催
- 2018年 6月 3日 第2期 通常総会開催



II. 理事長から メッセージ



NPO法人
ひろしまピンクリボン
プロジェクト
理事長 角舎 学行

- 広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科講師
- 広島大学病院乳腺外科診療准教授

2011年7月に『まちなかりボンサロン』は始まり、その日から休むことなく、医師、薬剤師、看護師、臨床心理士、作業療法士たちは毎月1回、乳がんの患者さん、ご家族とともにおしゃべりや乳がんの勉強を通して、交流を深めてきました。今年で7周年を迎えます。

『まちなかりボンサロン』の活動を引きついだ「特定非営利活動法人 ひろしまピンクリボンプロジェクト」を2016年12月に設立して、1年半が経とうとしています。

「特定非営利活動法人 ひろしまピンクリボンプロジェクト」は、乳がん告知後や治療中の患者の支援を行うことにより、乳がん患者さんのQOLの向上と、一般女性に対して乳がんに関する啓発活動を行い、乳がんの早期発見を促し、女性が健康でいきいきと暮らせる社会になることを目指して活動をしています。

みなさまのご支援のおかげで、2017年度は『女性医師による出前授業』では高校生、大学生対象に学校に出かけて授業を行ったり、『乳がんアカデミア』は広島市だけでなく、呉市でも開催したりと、活動の対象となる年代や地域も広がりました。

また、昨年度末からカープ球団と一緒に製作していました『ピンクリボン×カープ コラボボールペン』も先月5月1日に発売することができました。大変ご好評いただき、さらにピンクリボンの輪が広がることを期待しています。

「特定非営利活動法人 ひろしまピンクリボンプロジェクト」は、さらに10年、20年先の乳がん活動を創りだすビジョンを展開していきたいと思っています。

みなさん、わたしたちのこれからの活動にぜひご協力ください。

2018年6月

III. 事業目的

- ◆ 乳がん告知後や治療中の乳がん患者の支援を行い、乳がん患者のQOLの向上をめざします。
- ◆ 一般の女性に対して乳がんに関する啓発活動を行い、乳がんの早期発見を促進します。

これらの目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行います。

- ① 乳がん患者の支援事業
- ② 乳がん啓発事業



IV. 役員体制

役職	氏名	所属
理事長	角舎 学行	広島大学病院乳腺外科医師
副理事長	賀出 朱美	福山市民病院乳がん看護認定看護師
理事	川瀬 啓子	CRわかばカウンセリング&プレイセラピー 臨床心理士
理事	舩本 法生	広島大学病院乳腺外科医師
理事	永松 将吾	広島大学病院形成外科医師
理事	櫻下 弘志	広島大学病院がん専門薬剤師
理事	松浦 一生	県立広島病院乳腺外科医師
理事	中津留 雄美	まちなかりボンサロンin東広島事務局
理事	白川 泰山	マッターホルンリハビリテーション病院院長
理事	秋本 悦志	秋本クリニック院長
監事	酒井 朋子	酒井文一税理士事務所 税理士
監事	迫 道子	Sako Planning

V. 2017年度事業報告



1年間、みなさんのご協力で活動が大きく広がりました。



1.『まちなかりボンサロン』

- 「まちなかりボンサロン」は、どこの病院にかかっておられる患者さんでも、病院に関わりなく、自由に立ち寄ることができるサロンです。患者さんの治療の悩みや生活に関する不安など、医療従事者に気軽に聞くことができ、患者さん同士が交流する場をつくりたいという、医療従事者の思いで、毎月1回開催しています。
- 毎回、乳腺外科の専門医や乳がんの治療に従事する形成外科などの医師、薬剤師、看護師などによるミニレクチャーを行い、その後、医療従事者と患者さんとの対話、患者さん同士の交流の場を設けています。
- 2017年度末までで、連続して81回開催しました。

1.『まちなかりボンサロン』 2017年度も毎月1回全12回開催しました。

開催日	ミニレクチャー テーマ	講師
4/1	乳がんの化学療法と副作用対策	JA広島総合病院乳腺外科医師 川渕義治 氏
5/13	乳がんとリンパ浮腫	たかの橋中央病院血管外科医師 春田直樹氏
6/3	乳がん新しい治療薬	広島大学病院がん専門薬剤師 櫻下弘志氏
7/1	最近の乳がんの手術療法について	呉医療センター乳腺外科医師 尾崎慎治氏
8/5	乳がんのフォローアップと再発治療	広島大学病院乳腺外科医師 笹田伸介氏
9/5	乳房再建の実際	広島大学病院形成外科医師 永松将吾氏
10/7	乳がん診療における病理の役割	広島市立安佐市民病院病理部 金子真弓氏
11/4	乳がんのホルモン療法と副作用対策	広島大学病院乳腺外科医師 舩本法生氏
12/3	乳がんの2017年最新トピックス	呉医療センター乳腺外科医師 重松英朗氏
1/6	乳がん検診の功罪	JA尾道総合病院乳腺外科医師 佐々田達成氏
2/10	がんゲノム医療って何？	JA広島総合病院乳腺外科 大原正裕氏
3/11	乳がんの治療方針の決め方	県立広島病院乳腺外科 野間 翠氏



みんなで楽しく学び、
おしゃべりしました。
先生といっしょに。



2. 患者さんのためにガイドブック作成

2017年度は次の2種類を作成し、がん拠点病院を中心に配布し、患者さんに無償で提供しました。

- ひろしま乳がん副作用ガイドブック増刷

手術、化学療法、ホルモン療法、放射線療法など治療に伴う副作用の対処法について、26人の医師や看護師、薬剤師など各部門の専門家が執筆したものです。

- ひろしまウィッグマップ第3版発行

広島県内で医療用ウィッグを取り扱う店舗を紹介。患者さんがウィッグを必要とするとき、価格などの判断材料を提供。



3. 講座『知っておいてほしい乳房と乳がんのお話し』 ～女性医師による学校出前授業～



女性医師のグループと連携して、『乳房の発達に伴う症状』や『乳がんの正しい知識』について、第二性徴が遂げられる10代や若い女性を対象に、学校に出かけて授業を行います。



2017年度は2年目。高校2校、短大1校で実施することができました。

この取り組みは乳がん学会でも報告され、がん教育の一環として全国から注目されています。



4. ピンクリボンアドバイザー出前講座の開催 ～身近な地域で小グループが開く学習会に講師を派遣～



ピンクリボンアドバイザーの資格者を地域に派遣し、乳がんについての基礎知識、乳がん検診に関する情報を提供しました。



ピンクリボンアドバイザーから、こんな声が...
「資格を活かして、役にたきたい！」
「アドバイザーのみなさん、どうしているの？」

そこで、広島版のピンクリボンアドバイザーが集まって、その知識や体験を活かすために、研修会をします。

テーマは乳がん検診

ピンクリボンアドバイザー同士でつながりましょう！

2017年8月26日(土) 13:30～15:00
**広島版
ピンクリボンアドバイザー研修**

対象：広島のピンクリボンアドバイザーならどなたでも
参加費：500円(資料・お茶代)
会場：ひろしまピンクリボンプロジェクト事務所
(本通のデリア入居ビル4F/おとし手前入口から4Fへ)
※ 本研修への参加はピンクリボンアドバイザーの更新申請・上級認定研修会申し込みが必要(要領)としてお送りいたします。

主催：NPO法人
ひろしま
ピンクリボンプロジェクト
〒730-0035
広島市中区本通4-13
0830-44-
電話・FAX: 082-544-0727
E-mail: info@pinkribbon-h.com
Web: www.pinkribbon-h.com

ピンクリボンアドバイザーのみなさんは、それぞれ勉強され資格を取得されていますが、広島県のがん検診の実態などを共有しながら、よりわかりやすい学習会になるように、広島版の研修も行いました。

※ピンクリボンアドバイザーとは、特定非営利活動法人 乳房健康研究会が認定する資格です。

「ピンクリボンアドバイザー認定試験は、乳がんや検診、治療など、乳がんについて学べる試験です。ピンクリボンアドバイザーとなり、乳がんから自分を守る、家族や友人と乳がんについて話す、仕事仲間に検診をすすめる...そんな社会を目指していきます。」(乳房健康研究会HPより)

5. 10/15『2017 ひろしま乳がんアカデミア ～あなたのための乳がんの学校～』開催



今年も、ボランティアで参加する広島を代表する医師らの、熱い思いで実現、2017年10月15日（日）第3回目となるひろしま乳がんアカデミアが開催されました。

呉でも初めて開催され、約300名の方が参加されました。

広島では、「乳がんについての基礎知識」、「乳がんの治療」、「最新の乳がんトピックス」の3部構成で15名の専門医よりさまざまな題材で講演いただき500名を超える方々にお越しいただきました。

5月には『くれ乳がんアカデミア』が初めて開催されました。



6. カープピンクリボンバッジプロジェクト ～いろいろな場所で啓発活動をしました～



2017年度は「ひろしま乳がんアカデミア」、「くれ乳がんアカデミア」、さらに『がん検診に行こうよ推進会議』のマツダスタジアムのイベント、JTBコミュニケーションズ主催行事に参加し、カープピンクリボンバッジなどのグッズを販売しました。

マツダスタジアムでは、乳がん検診に関するアンケートを取ったり、乳房触診モデルを使って自己検診を促したりと乳がん検診の大切さを訴えました。



6. カーブピンクリボン バッジプロジェクト

バッジ5014個（2016年10月～2017年9月の実績）を販売し、1個につき100円、50万円を10団体に2～10万円助成しました。



応募団体名称	2017年度	
	活動内容	金額（万円）
乳腺疾患患者の会のぞみの会・広島	尾道・広島 冬の例会「講演会・交流会」	3
まちなかりボンサロンin東広島	日帰りバス旅行	3
Petit工房・すず	手作りの小物にオリジナルピンクリボンのタグを付けて+α	2
ピンクリボン♡ヨガ	「乳がん患者・心と身体のリラクゼーション」	3
キャンサーサバイバー・キャリアサポート	NPO・ボランティア・カルチャー支援プロジェクト	3
福山アンダンテ	認定看護師による乳がんセミナー&癒しの手作りアロマ入浴剤づくり	2
リンパ浮腫患者会ひだまりの会	外部より講師を招いての講演会等	8
広島乳腺超音波診断研究会	第49回乳腺超音波診断オープンカンファレンス	8
はつかいち暮らしと看取りのサポーター	暮らしの中の看取り準備講	8
広島がん生殖医療ネットワーク（HOFNET）	HOFNET研究会の開催の支援 パンフレット作成等	10
助成金合計金額		50

VI. 2017年度決算報告



1年間の活動の結果、決算は次のようになりました。

1. 貸借対照表

2018年3月31日現在

単位：円

科目	金額
(資産の部)	
現金・預金	4,566,420
売上 債権	59,200
棚卸 資産	1,113,337
その他流動資産	39,690
資産の部合計	5,778,647

科目	金額
(負債の部)	
前 受 金	630,000
源泉税預り金	1,317
未払法人税等	71,000
負債の部合計	702,317
(正味財産の部)	
前期繰越正味財産	4,077,974
当期正味財産増減額	998,356
正味財産合計	5,076,330
負債及び正味財産合計	5,778,647

2. 活動計算書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

科目	金額
(経常収益)	
受取会費	298,000
受取寄付金	2,788,000
受取助成金	252,000
事業収益まちなか	333,000
事業収益ガイドブック	830,000
事業収益アカデミア	1,050,000
事業収益カープピンクリボン	2,304,200
事業収益その他	174,520
事業収益合計	4,691,720
その他収益	37
経常収益合計 (A)	8,029,757

科目	金額
(事業費)	
人件費計	1,248,339
その他経費計	5,468,923
事業費合計	6,717,262
(管理費)	
人件費計	158,961
その他経費計	84,178
管理費合計	243,139
経常費用合計 (B)	6,960,401
税引前当期正味財産増減額 (A-B)	1,069,356
法人税、住民税及び事業税	71,000
当期正味財産増減額	998,356
前期繰越正味財産額	4,077,974
次期繰越正味財産額	5,076,330

単位：円

VII.ご支援いただいたみなさま（ご寄附、広告掲載等）

< 検診施設・病院 >

1	JAひろしま総合病院	13	シムラ病院
2	JA尾道総合病院	14	舩本産婦人科病院
3	JR広島病院	15	広島県環境保健協会
4	マッターホルンリハビリテーション病院	16	広島県集団検診協会
5	野村病院	17	広島共立病院
6	医療法人ヤマナ会	18	広島原爆障害対策協議会
7	アルパーク検診クリニック	19	香川乳腺クリニック
8	東部検診センター	20	広島記念病院
9	正岡病院	21	済生会広島病院
10	広島中央健診所	22	三原市医師会病院
11	ひろしま駅前乳腺クリニック	23	秋本クリニック
12	本永病院		

< 団体 >

1	国際ソロプチミスト広島ーもみじ
2	JOIN広島

< 個人 >

賛助会員 匿名2名

< 企業 >

1	T&Tタウンファーマ(株)	15	協和発酵キリン(株)
2	アストラゼネカ(株)	16	大塚製薬工場(株)
3	エーザイ(株)	17	大鵬薬品工業(株)
4	オリンパス(株)	18	中外製薬(株)
5	ゲンゼ(株)	19	帝人ファーマ(株)
6	デヴィコアメディカルジャパン(株)	20	東レ・メディカル(株)
7	ナチュラルブレスト(株)	21	東芝メディカルシステムズ(株)
8	ノバルティスファーマ(株)		(現キヤノンメディカルシステムズ(株))
9	塩野義製薬(株)	22	日本イーライリリー(株)
10	(株) ネットカムシステムズ	23	日本メジフィジックス(株)
11	(株) ヤクルト本社	24	日本化薬(株)
12	(株) 島津製作所	25	富士メディカル(株)
13	(株) アデランス	26	(株) ハーバー研究所
14	(株) スヴェンソン		

※順不同・敬称略

団体名称 特定非営利活動法人 ひろしまピンクリボンプロジェクト
所在地 〒730-0035 広島市中区本通4-13 ゆりいか4F
連絡先 TEL&FAX : 082-544-0727
E-mail : info@pinkribbon-h.com
HP : <http://www.pinkribbon-h.com/>
設立 2016年12月26日
発行 2018年 6月29日